



6 岩田さんの学級では、卒業文集の題名を決めています。次は、話し合いの内容を整理した【黒板】と【話し合いの一部】です。

これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【黒板】

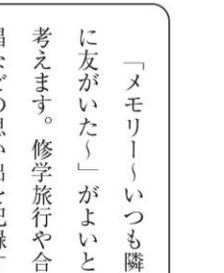
候補	メモリー ～いつも隣に友がいた～	はばたき ～きずなを胸に～
整理	学級の団結力	
共通点		
相違点	過去の思い出	<input type="text"/>

【話し合いの一部】



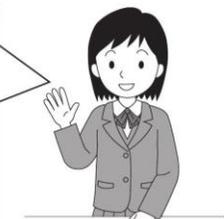
岩田さん (司会)

前回、題名の候補を「メモリー～いつも隣に友がいた～」と「はばたき～きずなを胸に～」に絞りました。今日は、題名を決定します。まず、それぞれの題名の推薦者から再度意見を聞きまします。そして、話し合ってください。それでは、南さんからお願ひします。



南さん

「メモリー～いつも隣に友がいた～」がよいと考えます。修学旅行や合唱などの思い出を記録するのが文集だからです。読み返すたびに楽しかった過去を思い出すことでしょうか。また、副題から、学級でいつも団結できたことも表せます。



高橋さん

「はばたき～きずなを胸に～」を推薦する理由は二つあります。一つめは、未来にはばたいていく私たちの姿を表す題名だからです。二つめは、何事も団結して取り組んだ学級のこと「きずな」という言葉に込められているからです。

【黒板】にある相違点の欄の に当てはまる言葉を、高橋さんの発言の中にある言葉を使って、六字以内で書きなさい。

二 このあと、司会の岩田さんは、どのように話し合いを進めていけばよいですか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 題名の候補を他にも複数挙げさせ、これまでの二つの案と比べてそれぞれのよさを述べさせる。
- 2 どちらの題名がよいかすぐに手を挙げさせ、その結果を参考にして最終的に司会が決定する。
- 3 それぞれの題名に賛成する人たちでグループを作り、そこで出た意見を次回までに整理する。
- 4 推薦理由の共通点を確認し、相違点について他の人から質問や意見を求めて題名を一つに絞る。



7

次は、美化委員会に対して寄せられた【要望】と、美化委員会が掲示板に掲示する予定の【回答A】、【回答B】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。



美化委員会へ

美化委員会に要望があります。

現在、美化委員会では毎朝花壇に水やりを行っています。それを、放課後も行ってはどうでしょうか。これからの時期は暑くなり、朝の水やりだけでは足りないと思います。ぜひ、検討してください。

【回答A】

委員会で検討したところ、「指摘はもっともだ」、「放課後は、委員も部活動に出るのでできない」など、様々な意見が出されました。その結果、「委員だけで放課後に水やりを行うことは難しい」ということになりました。

そこで、生徒の皆さんからもボランティアを募集して、放課後の水やりを行っていきます。

美化委員長 小林 太郎

【回答B】

委員会で検討した結果、「委員だけで放課後に水やりを行うことは難しい」ということになりました。そこで、生徒の皆さんからもボランティアを募集して、放課後の水やりを行っていきます。

話し合いの中では、「指摘はもっともだ」という意見もあった一方で、「放課後は、委員も部活動に出るのでできない」という意見が出され、このような結論になりました。

美化委員長 小林 太郎

一 【回答A】と【回答B】の書き方の違いについて説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 【回答A】では感想を述べてから事実を説明し、【回答B】では事実を説明してから感想を述べている。
- 2 【回答A】では事実を説明してから感想を述べ、【回答B】では感想を述べてから事実を説明している。
- 3 【回答A】では検討の経過を説明してから結論を述べ、【回答B】では結論を述べてから検討の経過を説明している。
- 4 【回答A】では結論を述べてから検討の経過を説明し、【回答B】では検討の経過を説明してから結論を述べている。

二 【回答A】の冒頭に、次の一文を入れて掲示することにしました。□に当てはまる適切な言葉を十八字以内で書きなさい。

□

という要望について回答します。